



平成31年3月期第2四半期(中間) 補足説明資料

—目次—

・決算概要	P1
・連結 損益等の状況	P2
・連結 要約貸借対照表	P3
・フリー・キャッシュフローの推移	P4
・連結自己資本比率の推移	P5
・平成31年3月期の業績予想	P6



1.売上高

平成30年上半期の新設住宅着工戸数は前年対比で若干の減少傾向となり、また今年の夏から各地で連続して発生した地震、豪雨、台風等の自然災害の影響や職人不足問題も深刻さを増し、住宅建材設備事業の売上高が減少

	売上高	[住宅建材設備事業]	[発電事業]
連結	306億円	300億円	5.8億円
(前期比)	(△21億円)	(△21億円)	(+0億円)

2.利益

国内の売上高減少に伴い、海外子会社の収益へも影響し、営業利益・経常利益共に減少、また、海外子会社の事業再編・設備投資・生産移管などに取り組み、海外子会社の一部の工場が発生した事業再編損111百万円を特別損失に計上

	売上総利益	営業利益	経常利益	親会社株式に帰属する四半期純利益
連結	88.9億円	1.3億円	△ 2.3億円	△ 2.8億円
(前期比)	(△ 9.6億円)	(△ 8.7億円)	(△ 8.8億円)	(△ 6.2億円)

3.為替レート、NZ金利の推移

	平成29.3末	平成29.9末	平成30.3末	増減 (期首比)	平成30.9末	増減 (期首比)
対USDドル	112.19	112.73	106.24	△5.95	113.57	+7.33
対NZドル	78.43	81.38	76.81	△1.62	75.1	△1.71
NZ政策金利	1.75%	1.75%	1.75%	0.00%	1.75%	0.00%

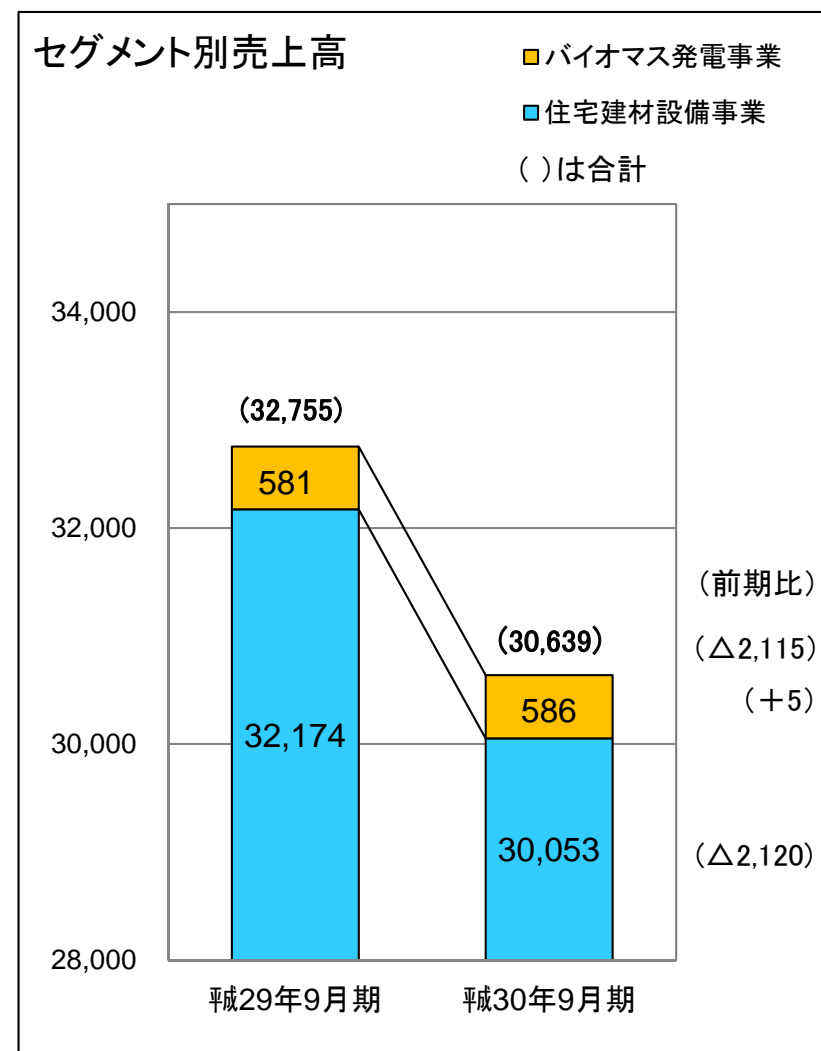


連結 損益等の状況

連結売上高は306億円で前期比21億円の減少。営業利益は前期比8.7億円減少、経常利益は前期比8.8億円減少、特別損益合計で△1億円、その結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は△2.8億円となり前期比6.2億円の減少。
 ※特別損益△1億円は主に海外子会社の一部の工場が発生した事業再編損

(単位:百万円)

	平成29年9月期	平成30年9月期	前期比増減	
売上高	32,755	30,639	△2,115	
売上総利益	9,858	8,891	△967	
売上総利益率(%)	30.1%	29.0%	△1.1%	
販売管理費	8,848	8,756	△91	
営業利益	1,010	134	△875	
経常利益	657	△230	△887	
特別損益	△10	△100	△89	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	341	△286	△628	
有形設備投資	1,127	1,270	+143	
減価償却費	1,397	1,266	△131	
(参考) 期末為替 レート	対 USDドル	112.73	113.57	+0.84
	対 NZドル	81.38	75.10	△6.28





連結 要約貸借対照表



総資産は海外子会社による為替換算の影響がある中で約19億円の減少、有利子負債は約8.4億円の減少

(単位:百万円)

	平成30年 3月期	平成30年 9月期	増 減	主な増減要因
流動資産	26,891	25,812	△ 1,079	実質△1,009, 為替影響△69
・現預金	5,537	4,159	△ 1,377	実質△1,410, 為替影響33
・たな卸資産	12,433	13,087	654	実質740, 為替影響△85
・受取勘定他	8,921	8,565	△ 356	実質△339, 為替影響△17
固定資産	59,480	58,656	△ 824	実質△178, 為替影響△646
・有形固定資産(立木除く)	29,475	29,115	△ 359	実質△93, 為替影響△265
・立木	16,398	16,135	△ 262	実質104, 為替影響△367
・無形固定資産	893	852	△ 41	実質△40, 為替影響0
・投資その他の資産	12,713	12,552	△ 160	実質△147, 為替影響△12
資 産 合 計	86,372	84,468	△ 1,903	実質△1,187, 為替影響△716
流動負債	15,901	24,756	8,854	実質8,954, 為替影響△99
・有利子負債	7,118	15,819	8,701	実質8,764, 為替影響△63
・支払勘定他	8,783	8,936	153	実質189, 為替影響△36
固定負債	29,619	19,936	△ 9,683	実質△9,525, 為替影響△157
・有利子負債	26,280	16,731	△ 9,549	実質△9,418, 為替影響△131
・その他	3,339	3,205	△133	※有利子負債合計△848 (為替影響△654 実質△194)
負 債 合 計	45,521	44,693	△828	実質△571, 為替影響△257
・株主資本合計	34,431	33,969	△ 462	当期純利益△286 株式配当△174
・その他包括利益累計額合計	5,268	4,729	△ 538	その他有価証券評価差額金△105 為替調整勘定△448
・その他	1,150	1,075	△ 74	
純 資 産 合 計	40,850	39,775	△ 1,075	自己資本比率 平成30.3期 46.0%→平成30.9期 45.8%
負債純資産合計	86,372	84,468	△ 1,903	実質△1,187, 為替影響△716

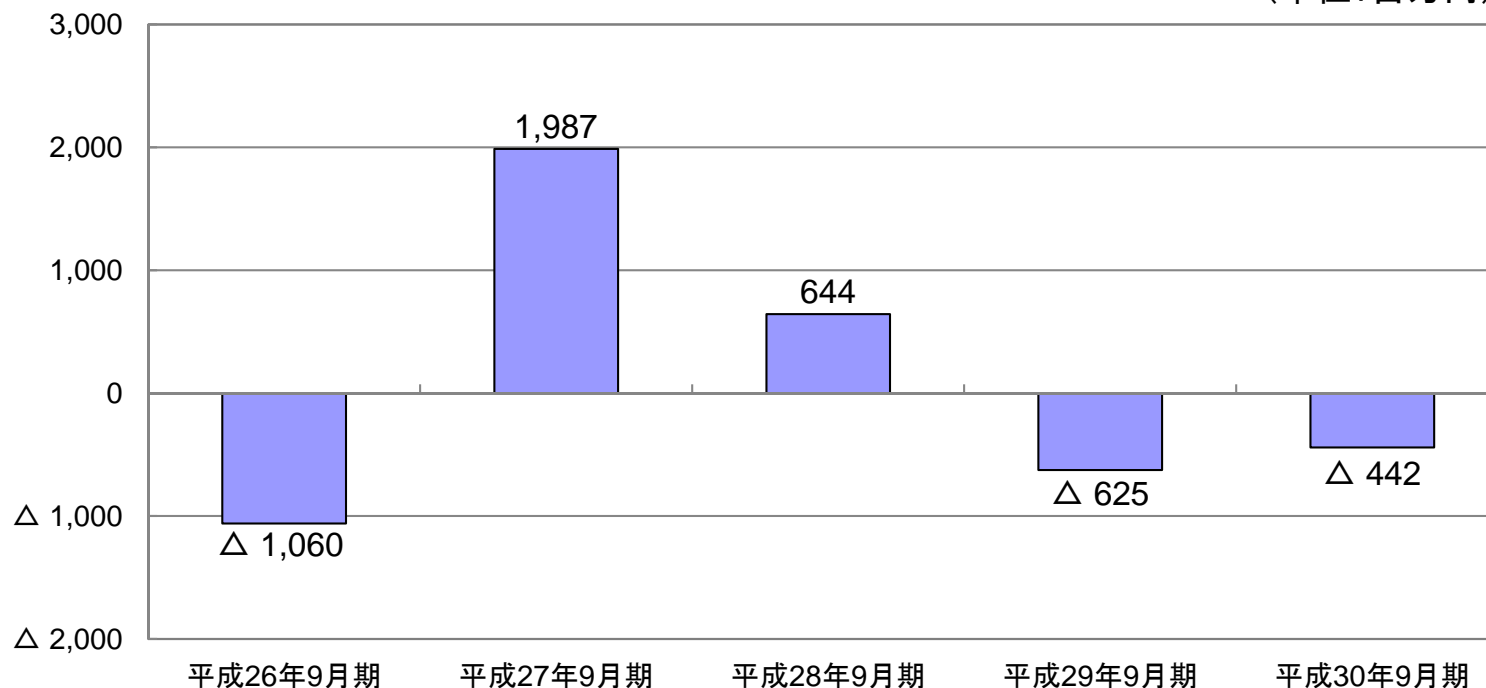


フリー・キャッシュフローの推移

営業活動によるキャッシュ・フローは696百万円

投資活動によるキャッシュ・フローは△1,138百万円となり、フリーキャッシュ・フローの合計では△442百万円

(単位:百万円)



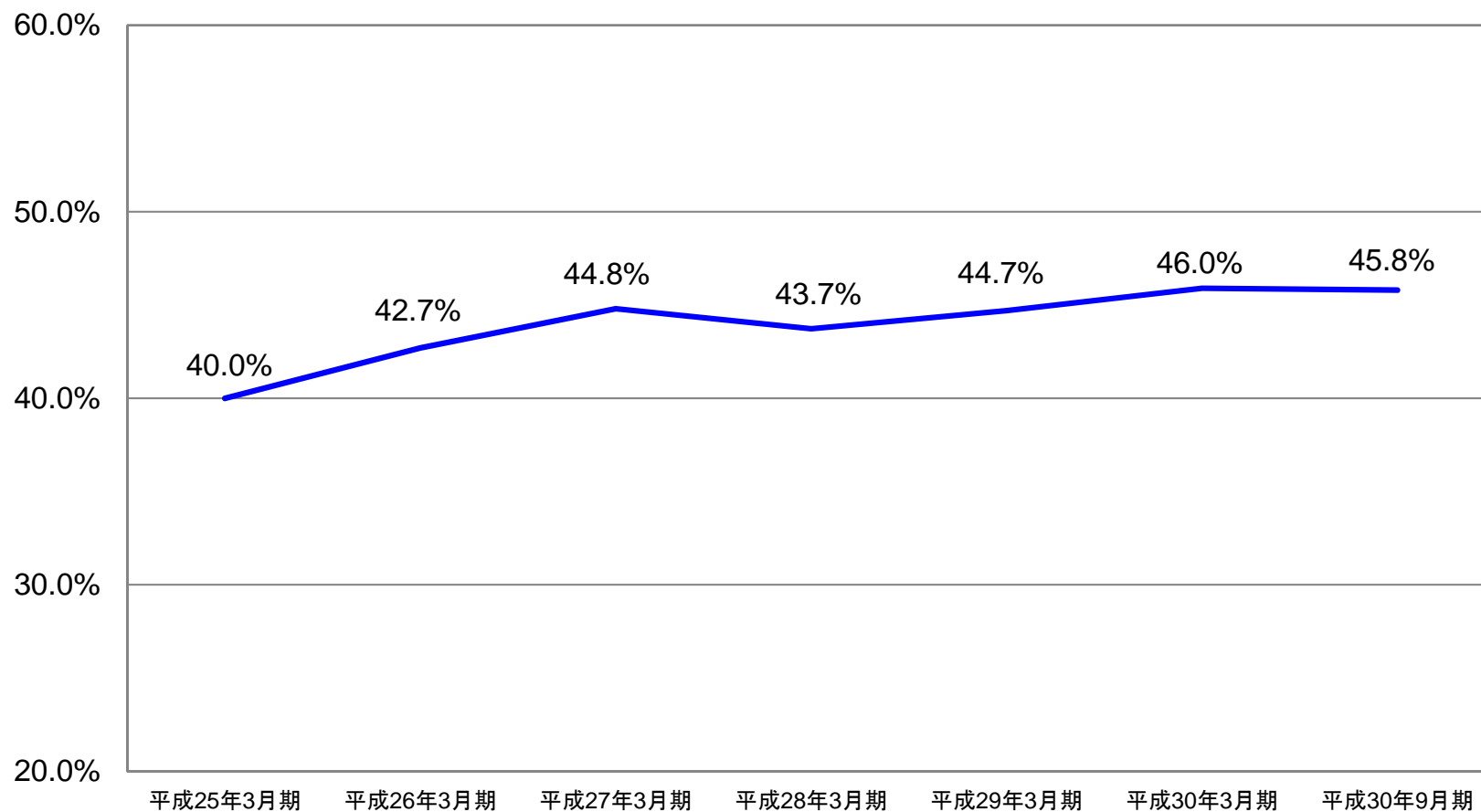
	平成26年9月期	平成27年9月期	平成28年9月期	平成29年9月期	平成30年9月期
フリー・キャッシュフロー	△ 1,060	1,987	644	△ 625	△ 442
営業キャッシュフロー	△ 1,265	2,113	1,312	689	696
投資キャッシュフロー	205	△ 126	△ 668	△ 1,315	△ 1,138

トピックス 平成26年9月期 有形固定資産の売却(イズミ)

平成27年9月期 中国子会社の清算損益・為替差損益



連結自己資本比率の推移





平成31年3月期の業績予想



住宅着工数の減少や自然災害等の影響もあり、売上高は63,500百万円、前期比△1,459百万円を見込む。

一部海外子会社の事業再編等を予定し、親会社株主に帰属する当期純利益は200百万円、前期比△8百万円を見込む。

(単位:百万円)

[連結]	平成30年3月期 実績	平成31年3月期 予想(修正前)	平成31年3月期 予想(修正後)	前期比
売上高	64,959	66,300	63,500	△1,459
営業利益	1,833	1,900	1,300	△533
経常利益	1,517	1,200	600	△917
親会社株主に帰属する 当期純利益	208	600	200	△8

設備投資	2,009	2,400	—	+391
減価償却費	2,641	2,800	—	+159